

# こどもの未来を支える活動を支援するため、横浜銀行が第3回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」を実施します！

困難を抱えるこどもへの支援について、県では公的支援とともに、SDGsの理念を活かし、企業やNPOなどと連携した共助の取組を進めています。

こうした取組のさらなる加速に向け、本県とSDGs推進協定を締結している横浜銀行が、困難を抱えるこどもへの支援活動を行う NPO の後押しを目的とした、第3回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」の募集を開始しますのでお知らせします。

## 1 第3回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム～こどもの未来を支える活動を支援します～」の概要

横浜銀行が、主に県内で活動しているNPO法人を対象に、困難を抱えるこどもを支援する活動を後押しするものです。

### 【プログラムの概要】

名称	第3回 〈はまぎん〉 ミライを創るアクションプログラム ～こどもの未来を支援する活動募集～
募集テーマ	「困難を抱えるこども」を支援する活動
活動奨励金	1件あたり50～100万円の活動奨励金を支給
主な応募要件	以下①②の両方の条件を満たすNPO法人 ①活動場所が主に神奈川県内であること ※事業所の所在地が神奈川県以外でも応募可能 ②困難を抱えるこどもを支援する持続可能な活動プランを有すること
選考方法	書類審査及び面接審査を実施（合計で3件程度を選考予定）
募集期間	令和6年6月17日（月曜日）～令和6年8月16日（金曜日）
結果発表	令和6年12月頃を予定

## 2 県 SDGs 施策との関わりについて

県と横浜銀行は、これまで、「SDGs 推進に係る連携と協力に関する協定」に基づき、脱炭素私募債の発行やSDGs フレンズローン・ネクストなどを連携して進めてきました。

また、本プログラムの第1回では、採択団体決定後に、県と横浜銀行が共催でパートナーミーティングを開催し、本プログラムの採択団体等とかながわSDGsパートナー※とのマッチングを促進しました。

今年度も引き続き、かながわSDGsパートナーミーティングにおいて、採択団体等とSDGsパートナーとのマッチングを図り、企業等との連携を支援していきます。

※かながわSDGsパートナーとは、県が SDGs の取組等を実施している企業・団体等を募集し、登録する制度。パートナーミーティングによるマッチング支援や県ホームページ等での発信などを実施。

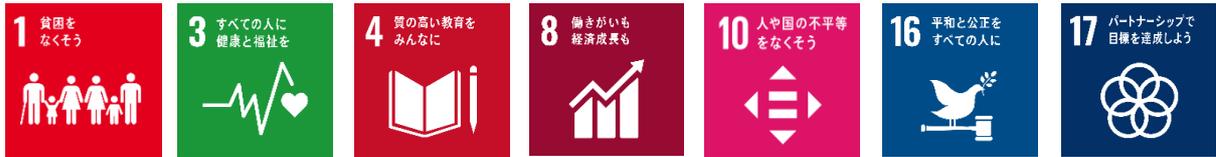
URL:<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/sdgs/partner.html> (かながわSDGsパートナーについて)

(添付資料)

資料 横浜銀行プレスリリース(募集リーフレット)

《SDGs の推進について》

県では、SDGsの達成に向け、多様な主体とのパートナーシップにより、子どもの貧困をはじめとする社会的課題の解決に取り組んでいます。



## 問合せ先

---

【県の SDGs 推進に関すること】

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

企業連携・SDGs 推進担当課長 河野 電話 045-285-1052

SDGs 推進グループ 増田 電話 045-285-0539

【〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラムに関すること】

株式会社横浜銀行 総合企画部コーポレートコミュニケーション推進室 電話 045-225-1141

### 第3回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」の実施について ～こどもの未来を支える活動を支援します～

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 片岡 達也）は、社会課題への取り組みの一環として、第3回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム～こどもの未来を支援する活動募集～（以下「本プログラム」）」を実施しますので、お知らせします。

本プログラムは、おもに神奈川県で活動しているNPO法人を対象に、当行が活動奨励金を支給することで地域の社会課題解決に貢献することをめざす取り組みです。当行が、NPO法人の皆さまからSDGsの17の目標と関連した活動プランを募集します。

2022年度からスタートした本プログラムは、これまで「こどもの貧困」をテーマに活動プランを募集し、ひとり親世帯への食料品提供、貧困による教育・体験格差に対する学習・体験・居場所の支援や就労支援などをおこなう計6団体に活動奨励金を支給しました。

近年、子どもを取り巻く環境は、少子高齢化や価値観の多様化などの社会的背景によって大きく変化しています。また、児童虐待やヤングケアラーの増加など、子どもに関する課題は多岐に渡り、複雑に絡み合っています。こうしたことを踏まえて、第3回目となる今回は、募集テーマを「困難を抱える子ども」への支援とし、より幅広い活動プランを支援できるようにしています。

横浜銀行は今後も、SDGs推進協定を締結している神奈川県をはじめとする地方自治体と連携し、NPO法人の皆さまとともに、地域の未来を担う子どもたちの健全な育成に取り組んでいきます。

#### 【第3回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」の概要】

募集テーマ	「困難を抱える子ども」を支援する活動
活動奨励金	1件あたり50～100万円の活動奨励金を支給
応募要件	以下①②の両方の条件を満たすNPO法人 ①活動場所がおもに神奈川県内であること ※事業所の所在地が神奈川県以外でも応募可能 ②困難を抱える子どもを支援する持続可能な活動プランを有すること
選考方法	書類審査および面接審査を実施（合計で3件程度を選考予定）
募集期間	2024年6月17日（月）～2024年8月16日（金）
結果発表	2024年12月頃を予定
主催	横浜銀行
後援・協力	神奈川県
協力	横浜国立大学、認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド、浜銀総合研究所

以上

本件に関する照会先（報道関係）

横浜銀行 総合企画部コーポレートコミュニケーション推進室 TEL：045-225-1141

作品提供：社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル

## 第3回 〈はまぎん〉

### ミライを創る

## アクションプログラム

～こどもの未来を支援する活動募集～

募集期間  
6/17～8/16

「困難を抱えるこども」の  
支援に取り組む  
NPO 法人の  
活動を募集します

1件あたり  
50～100万円

〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラムは、おもに神奈川県で社会課題解決に向けて活動しているNPO法人を対象に、横浜銀行が活動奨励金を支給することで地域の社会課題解決に貢献することをめざす取り組みです。SDGsがめざす持続可能な社会の実現に向け、「困難を抱えるこども」の支援に関する活動を募集します。

横浜銀行 地域戦略統括部

〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム事務局

Email : brands@hamagin.co.jp

横浜銀行 HP : <https://www.boy.co.jp/boy/csr/mirai.html> ▶

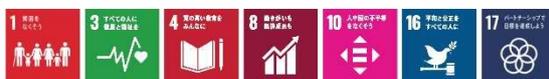


横浜銀行

## 募集概要

名称	第3回〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム ～こどもの未来を支援する活動募集～		
募集テーマ	「困難を抱える子ども」を支援する活動 【想定する活動プランの分野】子どもの貧困対策、ひとり親家庭等の自立支援、障がいのある子どもへの支援、ヤングケアラーへの支援、社会的養護の提供、児童虐待防止など		
活動奨励金	1件あたり50～100万円の活動奨励金を支給 ※活動奨励金により活動する期間は、2025年1月1日～2026年12月31日（2年間）のうち、自由に設定が可能です。		
応募要件	以下①②の条件を満たすNPO法人 ①おもに神奈川県内で活動しているNPO法人 ※事業所の所在地が神奈川県以外でも応募可能です。 ②困難を抱える子どもを支援する、持続可能な活動プランを有するNPO法人		
選考方法	書類選考、面接を実施 合計で3件程度を選考予定		
募集期間	2024年6月17日（月）～8月16日（金）		
結果発表	2024年12月頃を予定		
応募方法	横浜銀行のホームページから、所定の「応募用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、電子メールにてご応募ください。 ※詳細はホームページ掲載の募集要項をご確認ください。 ※ホームページには、6月下旬の掲載を予定しています。		
横浜銀行 HP	<a href="https://www.boy.co.jp/boy/csr/mirai.html">https://www.boy.co.jp/boy/csr/mirai.html</a>		
問い合わせ先	横浜銀行 地域戦略統括部 〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム事務局 Email : brands@hamagin.co.jp		
主催	横浜銀行	後援・協力	神奈川県
協力	横浜国立大学、認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド、浜銀総合研究所		

詳細はこちら



はまぎん

